

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2016年11月2日
【四半期会計期間】	第20期第2四半期(自 2016年7月1日 至 2016年9月30日)
【会社名】	モーニングスター株式会社
【英訳名】	Morningstar Japan K.K.
【代表者の役職氏名】	代表取締役執行役員社長 朝倉 智也
【本店の所在の場所】	東京都港区六本木一丁目6番1号
【電話番号】	(03)6229 - 0810
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員管理部長 小川 和久
【最寄りの連絡場所】	東京都港区六本木一丁目6番1号
【電話番号】	(03)6229 - 0810
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員管理部長 小川 和久
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第19期 第2四半期連結 累計期間	第20期 第2四半期連結 累計期間	第19期
会計期間	自 2015年4月1日 至 2015年9月30日	自 2016年4月1日 至 2016年9月30日	自 2015年4月1日 至 2016年3月31日
売上高 (千円)	2,337,579	2,347,145	4,669,570
経常利益 (千円)	762,156	821,815	1,406,639
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	502,511	553,306	918,363
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	502,511	536,884	918,363
純資産額 (千円)	8,281,635	8,708,594	8,743,411
総資産額 (千円)	8,915,646	9,412,811	9,545,753
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	6.17	6.77	11.27
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	6.16	6.76	11.24
自己資本比率 (%)	92.8	92.4	91.5
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	328,056	402,534	1,112,601
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	28,465	4,136,014	56,378
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	427,287	593,853	421,876
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 (千円)	6,512,301	2,890,512	7,218,285

回次	第19期 第2四半期連結 会計期間	第20期 第2四半期連結 会計期間
会計期間	自 2015年7月1日 至 2015年9月30日	自 2016年7月1日 至 2016年9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	2.62	2.68

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には消費税等は含まれておりません。

2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社および当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
 または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において、当社グループ（当社および連結子会社）が判断したものであります。

(1) 連結業績の概況

当第2四半期連結累計期間（2016年4月1日～2016年9月30日）の連結業績は、売上高が前年同期（2015年4月1日～2015年9月30日）の2,337百万円から9百万円（0.4%）の増収となる2,347百万円となりました。

また、売上原価は、前年同期の1,193百万円から59百万円（5.0%）減少し1,134百万円となり、販売費及び一般管理費は、前年同期の383百万円から25百万円（6.6%）増加し409百万円となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益は、前年同期の760百万円から43百万円（5.7%）の増益となる804百万円となりました。

営業外損益が、前年同期と比べ、純額で15百万円増加し、その結果、当第2四半期連結累計期間の経常利益は、前年同期の762百万円から59百万円（7.8%）の増益となる821百万円となりました。

上記の結果、当第2四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期の502百万円から50百万円（10.1%）の増益となる553百万円となりました。

セグメント別売上高、サービス別売上高は、以下のとおりであります。

セグメント別売上高	前第2四半期連結累計期間 2015年4月1日から 2015年9月30日まで		当第2四半期連結累計期間 2016年4月1日から 2016年9月30日まで		増加率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
サービス別売上高					
ファイナンシャル・サービス事業					
データ・ソリューション	845,676	36.2	923,014	39.3	9.1
メディア・ソリューション	574,575	24.6	587,077	25.0	2.2
計	1,420,252	60.8	1,510,092	64.3	6.3
アセットマネジメント事業					
アセットマネジメント	917,327	39.2	837,052	35.7	8.8
計	917,327	39.2	837,052	35.7	8.8
連結売上高	2,337,579	100.0	2,347,145	100.0	0.4

1) ファイナンシャル・サービス事業

・データ・ソリューション

タブレットアプリの提供台数が前年同四半期末の34,820台から10,244台（29.4%）増加し、45,064台となりました。それに伴い、ファンデータの売上が増加いたしました。また、ファンレポート、マネールックの売上も増加いたしました。その結果、データ・ソリューションの売上高は、前年同期の845百万円から77百万円（9.1%）の増収となる923百万円となりました。

・メディア・ソリューション

ウェブ広告や資産運用セミナーなどを統合的に提供するメディア・ソリューションの売上が増加いたしました。また、ウェブ・コンサルティングの売上も増加いたしました。その結果、メディア・ソリューションの売上高は、前年同期の574百万円から12百万円（2.2%）の増収となる587百万円となりました。

2) アセットマネジメント事業

・アセットマネジメント

SBIアセットマネジメント株式会社が運用するファンドの純資産額が、前年同四半期末の1,673億円から218億円(13.0%)増加し1,891億円となり、通常の投資委託者報酬は増加したものの、前年同四半期より成功報酬型手数料が減少したことにより、投資委託者報酬が減少いたしました。

その結果、アセットマネジメントの売上高は、前年同四半期の917百万円から80百万円(8.8%)の減収となる837百万円となりました。

セグメント別には、ファイナンシャル・サービス事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の1,420百万円から89百万円(6.3%)の増収となる1,510百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期の556百万円から64百万円(11.5%)の増益となる620百万円となりました。

アセットマネジメント事業の当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期の917百万円から80百万円(8.8%)の減収となる837百万円となりました。セグメント利益は、前年同四半期の203百万円から20百万円(10.0%)の減益となる183百万円となりました。

(2) 財政状態の分析

資産合計は前連結会計年度末と比較して132百万円減少し、9,412百万円となりました。

これは、流動資産が前連結会計年度末と比較して4,167百万円減少し、3,900百万円となったことによるものであります。

流動資産の減少は、主として現金及び預金が4,258百万円減少したことによるものであります。

現金及び預金は、投資有価証券を4,000百万円購入したことによるものであります。

固定資産が前連結会計年度末と比較して4,034百万円増加して5,512百万円となったのは、投資有価証券4,000百万円の購入によるものであります。

負債合計は前連結会計年度末と比較して98百万円減少し、704百万円となりました。

負債の減少は、買掛金が41百万円減少したことなどによるものであります。

当第2四半期連結累計期間に553百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益が計上され、571百万円の配当を行なった結果、利益剰余金が18百万円減少いたしました。

その結果、純資産合計は、前連結会計年度末と比較して34百万円減少し、8,708百万円となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ4,327百万円減少し、2,890百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは前年同期間と比べ、74百万円増加し、402百万円の獲得となりました。

これは、税金等調整前四半期純利益が前年同期間と比べ59百万円増加した一方、法人税等の支払額が29百万円増加したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは前年同期間と比べ、4,164百万円減少し、4,136百万円の支出となりました。

これは、主として、投資有価証券の取得による支出が4,313百万円となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは前年同期間と比べ、166百万円減少し、593百万円の支出となりました。

これは、主として配当金の支払額が前年同期間の428百万円から、当第2四半期連結累計期間は593百万円となったことによるものであります。

(4) 事業上および財務上の当社が対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(5) 研究開発活動

該当事項はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	315,600,000
計	315,600,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間 末現在発行数(株) (2016年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (2016年11月2日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	83,973,600	83,973,600	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数 100株
計	83,973,600	83,973,600		

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2016年7月1日～ 2016年9月30日	-	83,973,600	-	2,115,620	-	2,506,927

(6)【大株主の状況】

2016年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式 総数に対する所有株式 数の割合 (%)
SBI グローバルアセットマネジメント株式会社	東京都港区六本木1丁目6-1	40,466,100	48.2
モーニングスター・インク (常任代理人 大和証券株式会社)	米国イリノイ州シカゴ市ウェストワシントンストリート22 (常任代理人住所) (東京都千代田区丸の内1丁目9番1号)	27,518,400	32.8
鈴木 智博	石川県金沢市	1,281,400	1.5
富春 勇	広島県広島市西区	1,083,000	1.3
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー (常任代理人 香港上海銀行東京支店)	(常任代理人住所) (東京都中央区日本橋3丁目11-1)	846,129	1.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	東京都港区浜松町2丁目11番3号	654,000	0.8
ザ バンク オブ ニューヨークジャス ディック トリーティー アカウント (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	(常任代理人住所) (東京都港区港南2丁目15-1)	490,000	0.6
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	東京都中央区晴海1丁目8-11	273,900	0.3
高野 潔	埼玉県新座市	258,000	0.3
七海 秀之	埼玉県朝霞市	188,300	0.2
計	-	73,059,229	87.0

(注) 当社は、自己株式を2,302,000株保有しておりますが、上記大株主から除外しております。

(7)【議決権の状況】
 【発行済株式】

2016年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式2,302,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式81,670,500	816,705	
単元未満株式	普通株式1,100		
発行済株式総数	83,973,600		
総株主の議決権		816,705	

【自己株式等】

2016年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合(%)
モーニングスター 株式会社	東京都港区六本木 一丁目6番1号	2,302,000		2,302,000	2.7
計		2,302,000		2,302,000	2.7

2【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（2016年7月1日から2016年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（2016年4月1日から2016年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2016年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,348,617	3,090,283
売掛金	541,155	682,549
有価証券	69,371	-
たな卸資産	129,265	1,987
繰延税金資産	22,394	19,985
その他	57,457	106,599
流動資産合計	8,068,261	3,900,406
固定資産		
有形固定資産	275,949	269,431
無形固定資産		
のれん	837,783	811,379
ソフトウェア	276,229	328,347
その他	47,532	77,672
無形固定資産合計	1,161,545	1,217,399
投資その他の資産		
投資有価証券	24,255	4,015,630
繰延税金資産	5,086	11,086
その他	210,655	198,857
投資その他の資産合計	239,997	4,225,573
固定資産合計	1,477,492	5,512,404
資産合計	9,545,753	9,412,811

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2016年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	81,640	39,898
未払金	311,991	301,148
未払法人税等	305,823	302,530
未払消費税等	58,704	46,829
その他	44,182	13,810
流動負債合計	802,342	704,216
負債合計	802,342	704,216
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,115,620	2,115,620
資本剰余金	3,248,940	3,248,940
利益剰余金	3,768,657	3,750,263
自己株式	397,844	397,844
株主資本合計	8,735,372	8,716,978
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	-	16,422
その他の包括利益累計額合計	-	16,422
新株予約権	8,038	8,038
純資産合計	8,743,411	8,708,594
負債純資産合計	9,545,753	9,412,811

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
売上高	2,337,579	2,347,145
売上原価	1,193,687	1,134,079
売上総利益	1,143,892	1,213,065
販売費及び一般管理費	1 383,571	1 409,038
営業利益	760,321	804,026
営業外収益		
受取利息	475	19,400
受取配当金	-	60
為替差益	104	-
外国税還付金	900	-
信託運用益	-	2,018
その他	678	117
営業外収益合計	2,158	21,596
営業外費用		
支払利息	26	11
為替差損	-	1,652
持分法による投資損失	295	1,142
その他	1	1,000
営業外費用合計	322	3,807
経常利益	762,156	821,815
税金等調整前四半期純利益	762,156	821,815
法人税、住民税及び事業税	252,434	265,328
法人税等調整額	7,210	3,180
法人税等合計	259,644	268,508
四半期純利益	502,511	553,306
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	502,511	553,306

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
四半期純利益	502,511	553,306
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	-	16,422
その他の包括利益合計	-	16,422
四半期包括利益	502,511	536,884
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	502,511	536,884
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	762,156	821,815
減価償却費	48,215	54,901
長期前払費用償却額	3,260	3,137
のれん償却額	26,403	26,403
受取利息及び受取配当金	475	19,460
支払利息	26	11
信託運用益 (は益)	-	2,018
為替差損益 (は益)	196	439
持分法による投資損益 (は益)	295	1,142
売上債権の増減額 (は増加)	128,336	141,394
たな卸資産の増減額 (は増加)	9,278	28,326
仕入債務の増減額 (は減少)	50,043	41,741
未払金の増減額 (は減少)	34,360	10,116
その他の流動資産の増減額 (は増加)	17,262	26,202
その他の流動負債の増減額 (は減少)	44,195	36,592
小計	574,766	678,885
利息及び配当金の受取額	407	88
利息の支払額	26	11
法人税等の支払額	247,091	276,427
営業活動によるキャッシュ・フロー	328,056	402,534
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	200,000	-
定期預金の払戻による収入	259,656	-
有形固定資産の取得による支出	7,002	3,026
無形固定資産の取得による支出	50,310	119,295
投資有価証券の売却による収入	-	300,000
投資有価証券の取得による支出	-	4,313,692
敷金及び保証金の回収による収入	28,237	-
敷金及び保証金の差入による支出	2,115	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	28,465	4,136,014
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ストックオプションの行使による収入	1,335	-
配当金の支払額	428,283	593,499
リース債務の返済による支出	339	353
財務活動によるキャッシュ・フロー	427,287	593,853
現金及び現金同等物に係る換算差額	156	439
現金及び現金同等物の増減額 (は減少)	70,608	4,327,772
現金及び現金同等物の期首残高	6,582,910	7,218,285
現金及び現金同等物の四半期末残高	1 6,512,301	1 2,890,512

【注記事項】

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 たな卸資産の内訳

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2016年9月30日)
仕掛品	28,161千円	34千円
貯蔵品	1,104	953

2 有形固定資産の減価償却累計額

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2016年9月30日)
	201,677千円	210,221千円

(四半期連結損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目

	前第2四半期連結累計期間 (自2015年4月1日 至2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2016年4月1日 至2016年9月30日)
従業員給与	124,636千円	123,382千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

1 現金及び現金同等物の四半期連結会計期間末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期連結累計期間 (自2015年4月1日 至2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2016年4月1日 至2016年9月30日)
現金及び預金勘定	6,642,640千円	3,090,283千円
有価証券	69,364	-
証券口座預け金(その他流動資産)	296	296
3ヶ月超の定期預金	200,000	200,067
現金及び現金同等物の四半期連結会計 期間末残高	6,512,301	2,890,512

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自2015年4月1日至2015年9月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2015年5月19日 取締役会	普通株式	利益剰余金	448,220	5.50	2015年3月31日	2015年6月2日

当第2四半期連結累計期間(自2016年4月1日至2016年9月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2016年4月22日 取締役会	普通株式	利益剰余金	571,701	7.00	2016年3月31日	2016年6月2日

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自2015年4月1日至2015年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	連結 財務諸表 計上額
	ファイナン シャル・サー ビス事業	アセットマネ ジメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,420,252	917,327	2,337,579	-	2,337,579
セグメント間の内部売上高又は振替高	13,114	-	13,114	13,114	-
計	1,433,366	917,327	2,350,693	13,114	2,337,579
セグメント利益	556,398	203,922	760,321	-	760,321

当第2四半期連結累計期間(自2016年4月1日至2016年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			差異調整 に関する 事項	連結 財務諸表 計上額
	ファイナン シャル・サー ビス事業	アセットマネ ジメント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,510,092	837,052	2,347,145	-	2,347,145
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,104	-	4,104	4,104	-
計	1,514,196	837,052	2,351,249	4,104	2,347,145
セグメント利益	620,537	183,489	804,026	-	804,026

2. 報告セグメント合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する項)

(単位:千円)

売上高	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
報告セグメント計	2,350,693	2,351,249
セグメント間取引消去	13,114	4,104
四半期連結損益計算書の売上高	2,337,579	2,347,145

(単位:千円)

利益	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
報告セグメント計	760,321	804,026
セグメント間取引消去	-	-
四半期連結損益計算書の営業利益	760,321	804,026

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(有価証券関係)

その他有価証券が、企業集団の事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が認められます。

前連結会計期間 (2016年 3月31日)

	取得原価 (千円)	連結貸借対照表計上額 (千円)	差額 (千円)
(1) 株式	5,410	5,410	-
(2) 債券			
国債・地方債等	-	-	-
社債	-	-	-
その他	-	-	-
(3) その他	69,371	69,371	-
合計	74,782	74,782	-

当第 2 四半期連結会計期間 (2016年 9月30日)

	取得原価 (千円)	四半期連結貸借対照表計上額 (千円)	差額 (千円)
(1) 株式	18,103	18,103	-
(2) 債券			
国債・地方債等	-	-	-
社債	-	-	-
その他	-	-	-
(3) その他	4,001,000	3,979,824	21,176
合計	4,019,103	3,997,927	21,176

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	6円17銭	6円77銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	502,511	553,306
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益金額(千円)	502,511	553,306
普通株式の期中平均株式数(株)	81,495,966	81,671,600
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	6円16銭	6円76銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額(千円)	-	-
(うち、子会社の発行する潜在株式による四半期純利益調整額)(千円)	-	-
普通株式増加数(株)	146,775	118,903
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものではありません。		

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

記載すべき事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2016年11月1日

モーニングスター株式会社

取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 小堀 一英 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 古谷 大二郎 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているモーニングスター株式会社の2016年4月1日から2017年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（2016年7月1日から2016年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（2016年4月1日から2016年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、モーニングスター株式会社及び連結子会社の2016年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

-
- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. X B R Lデータは四半期レビューの対象には含まれていません。